

東北
初開催

道 弓 の 体 験 会 四 半



申し込み
必須

※下のQRコードから

参加費 無料
初心者大歓迎

9月13日(日) 講師：伊達印西派弓術研究会

午前の部：10:00～12:00

午後の部：13:00～15:00

・弓道は未経験だけどやってみたい…！

・日本の伝統文化に触れてみたい…！

運動が苦手でも大丈夫！

道具はすべてお貸しします！

まずは気軽に、弓を引く楽しさを

体感してみませんか？

【会場】

利府中学校 弓道場

【持ち物】

飲み物、その他各自必要なもの

【参加対象・人数】

小学生以上 先着30名(各部 15名)

※性別、経験の有無は問いません

※小学生は保護者同伴でご参加ください

※弓を引く動作で支障の出る恐れがある服装はご遠慮ください

※髪の長い方は後ろに一本に結んでください



申し込みはこちら

申込期間 ～9月6日まで
※定員次第で早期終了あり

お問い合わせ

〒981-0112

宮城県宮城郡利府町利府字新並松4番地 利府町役場 スポーツ振興課

TEL 022-767-2190 FAX 022-767-2100 e-mail/sports-s@rifu-cho.com



教えて町長さん！ Q&A

【リフレッシュ町長】

はこちらのQRコードから！



弓道に関する動画も
たくさんあるので
ぜひ観てください！



Youtube



Instagram

Q.なぜ利府で弓道を推しているの？

A.利府町は古くから弓とともに歩んできた町です。

源義家の遠矢稽古の伝承や、伊達政宗の重臣・留守政景の居城が置かれた歴史があり、伊達家が採用した「日置流印西派弓術」は現在「伊達印西派弓術」として受け継がれています。

こうした歴史的背景を活かし、昨年は利府中学校弓道場を活用した武道ツーリズム体験ツアーは、スポーツ庁からの表彰という形でも認められ、全国から注目を集めています。

町では弓道をきっかけに、歴史の継承・健康増進・観光振興を一体的に推進しています！

Q.伊達印西派弓術研究会とは？

A.東北学院大学名誉教授の黒須憲氏を中心に、伊達家仙台藩に伝わった伝統弓術の復興と継承、保存を目的として活動する団体です。

敵を牽制し、間合いを詰めながら敵を射止める、戦国時代さながらの気合のこもった演武には、伊達古式弓術としての奥深い精神が宿ります。

的までの距離



四間半
(約8.2m)

弓矢の長さ



四尺五寸
(約136cm)

的の大きさ



四寸五分
(約14cm)

・発祥 【宮崎県日南市】

約450年前から伝わる
座って射る伝統的な弓競技

・名前の由来

距離・弓・的のすべてに「四半」
の数字が揃っていること

※「四半」とは「4と半分=4.5」
を意味する

弱く短い弓で座って射るため、
年齢・体力問わず楽しむことが出
来る点が最大の特徴です。初心者
の方でも気軽に挑戦できます。

利府町の「弓道のまちづくり」
を広く町民に届ける競技として活
用しています！

四半的弓道とは？